

## 学会企画に対する参加者からの感想

### <良かった点>

- ・ 自分が実際に見たこともない機材、実験方法などを見て、自分で体験できてとても感動しました。特にテレビなどで良く見る VICON を実際に体験できた事、その測定結果をどう使っていくかなどとても勉強になりました。あとは、トップ選手が練習しているという環境も自分には新鮮でとても興味深く感じました。（2年男）
- ・ 班に分かれたため小人数で施設を利用することができ、内容の濃い経験ができたと思いました。また、自分は学年が周りと異なり面識のない人ばかりだったので自己紹介や班分けのおかげで親しむことができました。（2年男）
- ・ スタッフの方々の実験・使用機器の説明がとても丁寧で、いろんな話を聞く中で多くの知識を得ることができ、とても有意義な時間を過ごせました。（2年男）
- ・ 普通では触れることの出来ない環境の中での実験はとても刺激的でした。スタッフの方々も質問に丁寧にお答え下さったので、とても良い勉強になりました。また、参加者も意識が高い人が多かった為、バイオメカニクスにおいてのみならず、将来に向けてのモチベーションの向上に繋がりました。（3年女）
- ・ スタッフの方々がとても丁寧に実験の説明をしてくださり、実験の目的や使用する機械の機能などについてしっかりと理解することができました。また、マーカーや電極の付け方などを教えていただいたので、これからの自分の研究に役立てたいと思います。（3年女）
- ・ 質問をすると、研究員の方が詳しく教えてくださいました。話しやすい雰囲気だったので良かったです。JISS の中をいろいろ見て回れたのも貴重な経験です。（3年女）
- ・ ごく限られた人にしか許されない JISS ライフを満喫することができ、夢のような存在だった JISS との距離が少し近くなった気がしました。また、普段見ることのできない、日本のスポーツ科学の最先端に行く JISS の施設と研究員の方との会話を通して、自分もこのように研究者として日本のスポーツの発展に貢献したいと強く思いました。（3年男）
- ・ 勝ノ湯や食堂、宿泊などの滞在施設として、十分過ぎるほどの設備（3年男）
- ・ 日本のスポーツ界の最先端の環境を知ることができた。（3年男）
- ・ 実験者の方々がとても優しく、たくさんの質問に丁寧に回答して頂いたり、私たちが見学できない施設まで案内をして頂きました。たいへん貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。（3年男）
- ・ 様々な測定機械の操作を少しですが勉強できたこと。研究員の方たちからのアドバイスがとても興味深く勉強になった。（3年男）
- ・ 待遇や企画中の生活などに関しては部屋の確保や食事の確保など満足できる内容でした。また企画内容に関してですが、内容はモーションキャプチャーなどを用いた実験な

ど普段簡単には行えないような内容の実験がおこなえて大変興味深かったです。さらに実験を行っていた担当の方々が親切に実験内容についての質問にも答えていただき、実験そのもの以外の普段のお仕事や実験についてもお話しいただきこれからの進路の選択や卒業研究に関しても良い影響をいただきました。(3年男)

- なかなか体験出来ない JISS ライフを楽しむことができた。また、様々な測定の中かで、もっと知りたい.. という興味がわき、自分の競技と重ね合わせて色々なイメージを膨らませることができた。(4年女)
- 前回に引き続き2度目の参加となりましたが、前回経験することのできなかった計測をすることが出来たり、入ることの出来なかったところに入ることが出来たことです。(4年男)
- 今まで文献などでしか見たことがない機材、実験方法を目で見て知ることができた点。JISS で働いている人と話げできた点。(4年男)
- 普段体験できないゴニオメーター、VICON の測定が体験できてよかった。測定の目的をわかりやすく説明していただき研究について考えることができた。(4年男)
- 動作解析の被験者を通して、これから行われる研究の目的や現場へ応用するための研究デザインを理解できた点は非常に勉強になりました。また、他大学の学生との交流を通して意見交換は、研究の分野でのネットワークを広げるという意味でも非常に有意義なものでした。(M1 男)
- モーションキャプチャーシステムや筋力測定装置など幅広い測定機器に触れられたことは、今後の研究に対する視野がより広いものになったと思います。(M1 男)
- JISS での食事。実際に宿泊ができたこと (M2 男)

#### <改善を望む点>

- いろいろな施設を使わせてもらいとても良い経験になったのですが、自分は座学などほしいと思いました。企画からずれるかもしれませんが、施設を使う前に学んだらもっと効率がよくなると思いました。(2年男)
- 測定項目によって、時間等厳しい面もあるとは思いますが、全員が被験者を体験出来ないのがとても残念でした。(2年男)
- 施設の案内などしていただけるとありがたかったです。(選手がいたりして、どこが行ってよくてどこが駄目なのかがわかりませんでした)。(学2男)
- 改善を望むとするなら、やはり女性が参加出来る実験が少ないという点です。レオタードなどの着用でよければ参加させて頂きたいです。また、時間も限られているとは思いますが、全ての参加者が実験をさせて頂ける時間が与えられたらなと思いました。(3年女)

- ・ 被験者が上半身裸になって行う実験が多く、人数が少ないものの、女性の参加者はその間見ているだけだったことがいくつかあったのが残念でした。きちんとしたデータは取れないのかもしれませんが、女性もぴったりのTシャツの上からマーカールを貼り付けたたりするなどして、何かしら男性と同じように実験に参加できたら良かったと思いました。（3年女）
- ・ もっと研究員の方とお話できる時間がほしかったです。（3年女）
- ・ 被験者としての計測時間がほとんどだったので、もっと施設や計測機器、実験に関する説明や、研究員の方とじっくりお話をする機会があればもっと刺激的な企画になるかと思いました。（3年男）
- ・ 測定をしてもらっただけでなく、測定する側の体験もしたかった。（3年男）
- ・ プログラムの事前開示と研究者との語り合いの場、例えば研究発表などをして頂く機会がほしかったと思いました。また見学する時間が短く感じました。できればあと一日追加してほしかったです。（3年男）
- ・ 2泊3日ぐらいで、もっと勉強が出来れば良かった。（3年男）
- ・ 正直なところこれといってありません。僕にとっては刺激の多い2日間でした。唯一あるとすればもう少し時間があれば一つ一つの実験に興味を持って行えたのではないかと思いました。（3年男）
- ・ 実験器具の取扱いや、データの活用法などの説明がもう少し聞きたかった。（3年男）
- ・ 女子被験者としては、参加できない測定がいくつもあり、少し物足りなさを感じた。また、このような企画では、将来研究者を志す人たちが多く集まると思うので、終始被験者ではなく、何かもう一工夫あるともっと充実した企画になると思った。（4年女）
- ・ 実験をただけだったので、その実験のデータの解析方法なども知りたかった。（時間の都合上仕方なかったのかもしれませんが、少しでも説明がほしかった。（4年男）
- ・ 最初の説明で2日目に打撃動作の測定があることを知り、打撃動作の被験者になるためにその前の測定で被験者になることを譲り続けていたのに、いざ打撃動作の測定に行ったらカメラの関係で左打ちが被験者になれなかったことです。事前にもう少し細かい説明があったらと思いました。（4年男）
- ・ 今回は測定のみでしたがその後の分析の過程を見せたいです。（4年男）
- ・ JISSの研究員の方と、研究に関してディスカッションをする時間がもう少しあれば、参加者の学生がさらに理解を深められるのではないかと感じました。（M1男）
- ・ モーションキャプチャーシステムを用いた実験参加は、1被験者に対して多くの時間を必要とし、また、女性被験者は参加できなかったため、あまり用いず、参加者全てが参加できる項目を増やしたほうが良いと感じました。（M1男）
- ・ 被験者1~2名の測定が続き、実験を見ているだけの時間が長かった。（M2男）